

会津若松市 市民意識調査

～住まいと住環境に関するアンケート調査へのご協力のお願い～

会津若松市民の皆様には、日頃より本市の住宅行政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて本市では、人口減少・少子高齢化の進行や空家の増加など、住まいと住環境の変化に対応し、誰もが安心して住み続けられる住まいづくりを進めるため、「会津若松市住生活基本計画」の策定を進めています。

この計画は、空家を含めた既存住宅の有効活用や質の向上、子育て世帯から高齢者まで誰もが安心して暮らせる住環境づくり、環境に配慮した住まいづくり、そして会津若松らしい自然や歴史を生かした住環境の形成など、本市の住まいと住環境に関する施策の基本的な方向性を定めるものです。

このたび、計画の策定に向けた基礎資料とすることを目的に、市民の皆様の住まいと住環境に関するご意見をお聴きする市民意識調査（アンケート調査）を実施いたします。

市民の皆様からのご意見をこれからの住宅行政に生かしていきたいと考えておりますので、ぜひ調査へのご協力をお願いいたします。

令和8年8月

会津若松市長 室井 照平

【本調査について】

1. この調査は、会津若松市にお住いの18歳以上の方から無作為に3,690名を選ばせていただき、ご協力をお願いしております。
2. 回答目安時間は5分程度です。
3. ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、他の目的に利用することはありません。また、回答は無記名であり、ご回答いただいた方の個人に関わる情報が公表されることはありません。
4. 宛名と調査票に整理番号を付与していますが、個人を特定するものではありません。調査票とWEB回答の重複を防ぐため、また、お住いの地域別に特徴や現状を把握するために整理したものです。個人を特定することはできません。
5. 設問には、封筒のあて名のご本人がご回答ください。ご本人による回答が難しい場合は、ご家族の方が代わりに回答いただいてもかまいません。